

縄文の歌

伊藤 建男 (さいたま市)

- 一 赤岳おろしの風が吹く
紀元前五千年前にも吹いた風
縄目模様のこの文化
茅野市という街築き上げ
信濃の国の守り神

- 二 雪解け混じりの澄んだ水
縄文人の声とする
「おめさん良く来た、寄って行くずら」
竪穴住居で炉端を囲み
信州人の人の良さ

- 三 春・夏・秋・冬働かずくめ
夫婦の絆家族愛
縄文人より引き継がれ
頭の良さと 空気とうまさ
世界一の長寿国